

〔取組区分〕

**業務の効率化**

〔事業分野〕

バス・タクシー・トラック

〔実施主体〕

静岡市物流団地協同組合

〔対象者〕

**従業員**

## 企業連携による業務省力化・効率化の実現

### ■ 取組の目的(背景等)

複数の中小企業が連携・協力することにより、人材確保面で厳しい夜間の点呼業務やBCP・防災の取組を徹底し、業務の省力化・効率化を実現するとともに、共同で人材確保・育成に取り組む。

### ■ 取組の概要(内容)

静北運輸(株)、(有)ワイ・エイチ・エス、正和物流(株)、(有)萩原、(有)マーキュリーの5社で物流団地を形成して協同組合を立ち上げ、以下の事業を実施。

#### 1. 夜間・休日の点呼業務の共同実施(管理の受委託)

協同組合傘下5社が同一建物内に事務所設置し、“管理の受委託”により夜間・休日の点呼業務等を共同で実施。各社の運行管理にかかる人的負担が軽減されるなど、業務の省力化・効率化を実現。



#### 2. 協同組合ホームページでの求人活動

協同組合のホームページを立ち上げ、傘下5社の求人フォームを共有化して人材を募集。組合員複数社への同時応募が可能となり、応募者増加に期待。

#### 3. 静岡市と災害時協力協定を締結

倉庫、フォークリフト、土地、給油所、荷捌きのノウハウを持つ人材等の提供にかかる“災害時協力協定”を静岡市と締結。社会貢献によりブランドイメージが向上し、トラック運送事業の魅力向上に期待。

### ■ 取組の効果

- ✓ 管理の受委託により夜間の点呼業務を1社に集約し、管理者のワークライフバランスが改善。また、24時間体制で運行管理を適切に実施することにより、運転者とその家族がより安心できる労働環境となり、定着率が向上。
- ✓ 協同組合傘下5社の求人フォームを共有化したことにより、全体で採用者数が倍増。